

成田山だより

2022年

3
月号

智光



大本堂前で豆をまく歌手の島津亜矢さん

成田山節分会 特別追儺豆まき式

2月3日 〈6～8ページに関連記事〉

縮小開催ながらも、成田屋十一代目市川海老蔵丈、大相撲力士の隠岐の海関、高安関など著名人も年男として特別参加。「福は内」の掛け声とともに一斉に豆をまきました。



みまず かみしも
三升の紋が入った袴で参加された市川海老蔵丈



隠岐の海関は通算11回目の参加



勢いよく豆をまく高安関

卒業に思う

「犀の角のようになだ独り歩
め」(『ブツダのことば・スツタ
ニパータ』中村元訳)

三月は卒業の季節、卒業生への
餞として中興第二十世貫首鶴
見照碩大僧正がよく引用されて
いた釈尊の言葉を思い出す。

成田山教育財団の事業所では
三月五日の成田高等学校を皮切
りに、十四日成田幼稚園、十六
日成田高等学校付属小学校、十
八日はぼたん幼稚園と卒業式や
卒園式が続き、また、入学、入
園式は四月八日から十一日まで
四日間で行うことが定例となっ
ている。

これらすべての卒入学の式典
には貫首並びに成田山財団理事
長が出席し、祝辞を述べるのが
常である。式典に参列する当人

はもとより、保護者にとっても、
学校・幼稚園の関係者にとつても
楽しみな行事である。

幼稚園では保護者の方々の手
を離れられず泣いていた園児が、
二年、三年の保育を経て、一時
間近くの式典においてもきちん
と座り、大きな声で返事をし、
そろった歌声を聞かせてくれる。
子どもの成長に驚かされるすば
らしい卒園式である。

小学校では入学のときに大き
めの制服に身を包んでいた児童
が、六年の教育でたくましく成
長した姿を見ることが出来る。

身体が大きくなっただけでなく、
学業、運動にもすっかり取り組
んだという自信に満ちた表情が
見られる卒業式である。

高校では入学時には初々しく

緊張気味であった生徒が、夢と
希望を抱き、精悍な顔つきで堂々
としている。高校の卒業式は極
めて厳肅で穏やかな式典である。

一方、成田山福祉財団が運営
している成田学園は、学校では
なく、児童養護施設という家庭
と同じ役割を持つ施設であり、
施設を出て就職、進学する子ど
もたちのために卒業を祝う会が
行われる。中には、十年以上も
の年月を学園で暮らす子がいる。
共に過ごしてきた仲間や職員と
別れ、社会で独り立ちしなければ
ならない。支援制度が拡充さ
れてきた御蔭で大学に進学でき
る子もいるが、施設で生活でき
るのは原則十八歳までとなつて
おり、ほとんどの子は親の支援
がないまま施設を出て就職して
いくのが実状である。

卒業する皆さんにはお不動さ
まの御加護のもと、犀の角の如
く、強く、たくましく、まっす
ぐに自分の進むべき道を歩んで
ほしいと願うばかりである。

成田山だより『智光』2022年3月号

- | | |
|--|---|
| <p>2 成田山節分会特別追儺豆まき式</p> <p>4 密教經典入門 第27回</p> <p>6 成田山節分会特報 特別追儺豆まき式年男芳名／成田山別院の節分会豆まき</p> <p>9 月間ニュース 真言宗智山派宗務庁内局年賀来山／初天神祭礼／市原刑務所奉安大日如来像造立50周年記念法要</p> <p>10 今を生き抜く祈りの力</p> | <p>12 成田山伽藍めぐり 「鐘楼」</p> <p>14 ご信徒の広場 岩船西藏さん(千葉県)</p> <p>16 インフォメーション 御護摩祈祷／岸田照泰大僧正晋山式／平和大塔大法会提灯献灯ほか</p> <p>22 『不動経』のんびり写経 第3回</p> <p>25 季語散策／智光俳壇</p> <p>26 御護摩札郵送のご案内</p> <p>27 3月の行事カレンダー／4月の主な行事</p> |
|--|---|

密教經典入門

第二十七回

成田山仏教研究所首席研究所員

松本照敬

成田山では真言密教の教えのもと、現世利益を祈願しています。

その根底をなす『大日経』『金剛頂経』『理趣経』と弘法大師空海の諸論書を解説し、難解とされる密教の真髓をご信徒皆さまにわかりやすくご紹介します。

【即身成仏義】

すべての仏教の教えは、この「即身成仏」の一句に表現されており、これを出るものではない。それゆえに、略して二つの詩を挙げて、限らない徳をあらわしたのである。

詩の全体を二つの部分に分ける。初めの一詩は「即身」の二字を讃え、次の一詩は「成仏」の二字を讃える。

初めの詩に、また四つのが説かれている。最初の句には即身の本体、二番目の句には即身の真相、三番目の句には即身のはたらき、四番目の句には即身の自由自在な交渉が説かれている。

あとの詩にも、四つのが説かれている。最初の句に、宇宙の真理そのものたる仏の成仏を挙げ、次の句においては

〔現代語訳〕

詩に説いていう。

宇宙のいの中である六つの根源的なものは、さえぎるものがなく、永遠に結びつき融合している。

四種類の曼荼羅は、それぞれ真実の姿をあらわし出して、離れることがない。

仏と私たちとの三密が、不思議なはたらきによって応じ合うとき、すみやかにさとりの世界があらわれる。

あらゆる身体が、帝釈天宮の宝網の珠のように照り合うのを、即身と名づける。

あらゆるものは、あるがままに、はかり知れぬほど多くの仏の姿をして

いて、一切智をそなえている。

すべての人びとのおのおのに、心作用・心の本体がそなわっていて、数限りなく存在している。

心作用・心の本体のそれぞれに、五つの智慧と際限のない智がそなわっていて欠けることがない。

その智慧をもって、すべてを明らかに鏡のように照らすのだから、みな真理にめざめた智者となり得るのである。

右の詩を解釈する。この二つの詩、八

つの句は、「即身成仏」という四文字を讃えたものである。すなわち、この四字には、限らない意味が含まれている。

無数の人びとをあらわし、三番目の句は、世界の真相をあらわし、最後の句は、成仏の理由を示している。



即身成仏に疑義を唱える諸宗の高徳に自ら体現してみせる空海(右)。金剛界大日如来を表す智拳印を結んでさりの世界に心を集中すると大日如来の象徴である宝冠が現れた

【解説】

第一句は、地・水・火・風・空の五大に識大を加えた六つの根源的なものが、宇宙の万物を構成していると述べている。六大についてはのちに「一般仏教にあつては、地・水・火・風の四大などを物質的なものとしている。密教においては、これを如来の象徴とする」と注釈されている。

六大が万物を構成しているという点について、人間を例にとって考えてみよう。私たちの身体には、骨や歯や肉など固体としての部分がある。これを地大とよぶ。涙や血液など流動体のは水大である。体温は火大であり、呼吸は風大である。そして私たちが存在させている空間は空大である。生命力や意識作用などは識大である。

こうした六大は、互いにさまたげ合うことなく結合している。これを「六大無碍常瑜伽」と表現している。ただ、六大を物質的なものとして把握してはならないとされているので、あくまでも象徴として理解せねばならない。

第二句の四種曼荼という語は、大曼荼

羅、三昧耶曼荼羅、法曼荼羅、羯磨曼荼羅という四種類の曼荼羅をさしている。

のちの説明によると、大曼荼羅は一々の仏菩薩の姿かたちをそなえた身体およびそれを描いたもの、三昧耶曼荼羅は、諸尊が所持している刀剣や蓮華などのめじるしおよびそれを描いたもの、法曼荼羅は、本尊を象徴する梵字およびそれを書いたもの、羯磨曼荼羅は、仏菩薩の活動動作を意味するとされる。

曼荼羅とよばれる図様は、宇宙を全体相、特殊相、言語表現、活動の四方面から見て、それを仏菩薩のあらわれとして象徴的に描き出したものである。同一のものを視点を変えてみたにすぎないから、もとより別異なものではない。そのことを「おのおの離れず」と述べているのである。

六大説と四曼説とは、仏と私たち衆生とが本質的に同一であることを述べ、原理的に成仏の可能性のあることを示している。

それでは、実践的に成仏の可能性を論ずる三密加持の説明箇所を読むことしよう。

〈次号へつづく〉

一年の幸福願って「福は内」

二月三日



大本堂前で一斉に豆をまいた特別追儼豆まき式

立春前日の節分にあたり、国土安穩、万民豊樂、五穀豊穰、転禍為福、殊には疫病退散を祈念し、節分会を厳修しました。昨年に続き大本堂前の特設舞台は設置せず、新型コロナウイルス感染症防止に努めて豆まきを執り行いました。

コロナ禍収束の祈りを込めて

岸田照泰貫首大導師のもと、大本堂で節分会特別大護摩供を厳修。色鮮やかな袴に身を包んだ年男たちが「福は内」の掛け声にあわせて豆をまき、開運招福やコロナ禍収束などを祈りました。

縮小開催ながらも三回行った特別追儼豆まき式には、成田山奉賛会役員、新勝寺総代はじめ、成田市長、成田商工会議所や成田市観光協会の役員、篤信など成



俳優の門戸竜二さん（左）、歌手の新浜レオンさんも参加

田山とご縁の深い多くの方々が参加。大本堂正面から一斉に豆をまきました。

また、成田屋十一代目市川海老蔵丈、大相撲力士の隠岐の海関と高安関、歌手の島津亜矢さんと新浜レオンさん、俳優の門戸竜二さんも年男として特別参加。五年連続の参加となる島津さんは「豆まきをはじめ、さまざま催しが一日も早く気兼ねなく開催できる世の中になるよう祈りを込めました」と切なる思いを語

令和四年
成田山節分会

特別追儺豆まき式
年男芳名

順不同、敬称略。
欠席修行含む

山崎 正昭 市川海老蔵 谷田川 元 熊谷 俊人 林 幹人 小池 正昭 小泉 一成 兩宮 真吾 足立 直樹 加賀見俊夫 茂木友三郎 花田 祐二 深澤 祐二 内川 博雅 前田 晃伸 田村明比古 細田美和子 米本 努 梅田 仁司 熊谷 俊行 宮澤 英男 寺内 亮祐 諸岡市郎左 衛門 久松 弘叔 市川こう子 石橋 浩一 前川 静夫 諸岡 勲 高橋 方哉 久松 佑吉 多尾田 望 齋藤 卓秀 小田中 啓 木内 英喜	久松 宏有 小出 隆夫 峯島 良江 宮野 哲雄 鎌田裕十朗 小野 友子 田久保清一 畑野 和廣 伊藤 公一 古澤和一郎 武田 和子 河合 潤 畑野 浩治 岡本 卓也 加藤 武夫 関 恵一 齋藤 久 館野喜久子 阿部 昌巳 池田 勝治 麻生 直芳 山口 豊 瀨谷 安男 和泉 利子 池田ちえ子 緒方 礼奈 緒方 啓文 神崎 輝雄 小高 義和 石井 義雄 伊藤 和彌 藤谷 拾人 藤谷由美子 高橋 正剛	竹蓋 雅幸 佐々木義行 池田 知義 池田 光徹 中島 裕雄 市沢 裕明 伊藤 正夫 飯島 誠司 木村 清 宮田 清治 平林 真一 後藤 安次 諸岡 正徳 今井 貴之 江原 潤 田中 操 西本 東司 越川 勝典 越川美奈子 高橋 哲也 出山 浩一 諸岡富美子 後藤 秀史 松本 光史 伊藤 陸弥 川島 満 川島 良江 伊達 秀男 市沢みゆき 小松 茂生 塚田 正利 白井 良夫 朝倉 則子 今井 優太 平林 憲之 前田 一郎 椿 孝司	吉田 敦哉 越川 隆之 笠井 宏悦 密本 周 御嶽海久司 遠藤 聖大 隠岐の海歩 高安 晃 島津 亜矢 サンジェイ・クマール・ヴァアルム・駐日イマン 駐日大使 孔鉉佑駐日 中国大使 シントン・ラーパーセ 越川美奈子 高橋 哲也 出山 浩一 諸岡富美子 後藤 秀史 松本 光史 伊藤 陸弥 川島 満 川島 良江 伊達 秀男 市沢みゆき 小松 茂生 塚田 正利 白井 良夫 朝倉 則子 今井 優太 平林 憲之 前田 一郎 椿 孝司	猪口 邦子 深沢 正光 望月 友貴 石原 茂 渡邊 裕之 河谷恵美子 吉成 庸子 池田 信子 畔蒜 毅 大山 采子 渡邊 孝二 島田 拓治 森田 真司 根本 幹士 森田 博紀 沢田 喜信 安達 幸平 松本 定子 山田 健太 横山久美子 網野 裕美 小西 亮 龍崎 剛輝 北川 文彰 沢田 克洋 仲村 英夫 仲村 美里 木皿木 元 平澤 優 林 一郎 作田 和子 伊藤 雅彦 伊藤 佳菜 齊藤 雅司 江崎 一歩 根本 実彦	仲村 里香 名取 一法 岩浪洋太郎 尾崎 泰夫 細井 昭 伊藤 寿一 小嶋 利夫 今井 誠 藤田 高士 萩原 研一 湯浅 勝彦 小窪 徳治 鈴木 康子 深山 道子 吉村 精彦 渋谷 雅彦 本多 千広 渡邊 章 渡邊 真 小池 孔子 遠藤幸一郎 土井 秀之 海老原勝人 伊東 良典 伊藤 滋 橋本 宏行 藤井 俊紀 川上 宏樹 齊藤 英光 吉弘 雄三 加藤 雄一 小泉 勘一 岡田 定夫 高橋 宏明 小幡 晋彦 市村 義和 大塚庄一郎 新村 順也 野村 順治 堀田 信子 堀田 信子 西澤 裕梓 友綱 満 上田 和生 村上 亮 仲村 計美 渡邊 富子 渡邊 洋子 後藤 嘉則 笹藤 智成 原 幸司 佐久間裕介 富永 吉昌 岡本 八大 富安 晃	高安 晃 新浜レオン 滝澤 尚二 諸岡 靖彦 諸岡 壽路 藤岡市郎左 衛門 大塚 完 小泉 英夫 加瀬 敏雄 諸岡 良和 谷 芳紀 沢田 克洋 伊藤 小澄 大八木淳子 石田 洋平 笠原 貞子 黒須 透江 大塚 恵 深澤 章 成毛 秀吉 依知川純一 堤 万寿夫 秋山 義継 米山 芳昭 石神 明子 長谷川大樹 加瀬千恵美 鈴木 文子 富田 惠理 鷹松 隼輝 新浜レオン 門戸 竜二
---	--	--	---	---	--	---



大本堂内で厳修した開運豆まき

られました。昨年も盛大に豆をまかれた新浜さんは「皆さまに少しでも幸せが届けられるよう、一曲入魂ならぬ一豆入魂でまきました」と話されました。

子どもから大人まで幅広い世代が参加する開運豆まきも三回開催。追儺羽織をおった参加の皆さまは、御護摩祈禱中に大本堂内で御本尊不動明王に向けて豆をまき、心願成就を祈りました。

成田山別院の節分会豆まき

大阪別院明王院

金剛照祐 主監

昨年に引き続き、特設舞台からの豆まきを中止して、本堂で追儺式大護摩供を厳修。御本尊さまに向かって年男たちが豆をまきました。

また、参詣者には「新型コロナウイルス終息祈願」と朱書きした福豆を境内で授与しました。



本堂内で厳修した大阪別院の追儺式大護摩供

東京別院深川不動堂

廣田照滋 主監

本堂内で御護摩祈禱にあわせて追儺式を行い、ご信徒皆さまの身体健全と疫病退散を祈って僧侶が豆まき。東京都内で新型コロナウイルス感染が拡大している状況を鑑み、例年ご信徒などが参加している境内での追儺式と子ども豆撒き式は中止となりました。

川越別院本行院

石井照典 主監

来賓をはじめ総代やご信徒の皆さまが本堂内で盛大に豆まきを行いました。

例年、本堂前特設舞台から行っている電化製品などが当たる引換券入り豆まきが好評ですが、密集を避けるために中止となりました。

札幌別院新栄寺

谷 照幸 主監

総代やご信徒をはじめとする福男、福女の皆さまが無病息災と感染症の一日も早い終息を祈念して本堂内で一斉に豆まき。参列の皆さまには袋入り福豆を進呈しました。

横浜別院延命院

筒井照琢 主監

神奈川県内にまん延防止等重点措置が適用されたことを受け、恒例の追儺豆まき式は中止となりました。

御護摩祈禱にあわせて僧侶が豆をまき、新型コロナウイルス終息を祈願しました。

函館別院函館寺

内田照鋭 主監

総代や篤信の皆さまを年男、年女として迎え、追儺豆撒き式を厳修しました。

一月下旬からのまん延防止等重点措置に伴い、急きよ本堂内への入堂者数を制限しての豆まきとなりました。

名古屋別院大聖寺

宮本照剛 主監

二月二日・三日の二日間にわたり、節分まつりを開催。

特に三日の特別年男年女豆まき式には俳優でモデルの敦士さん、女優の北原里英さんをはじめとする年男、年女の皆さまが参加して、本堂内で盛大に豆まきを行いました。

福井別院九頭龍寺

月間照孝 主監

昨年に引き続き、境内に特設舞台は設置せず、本堂内のみで追儺豆まき式を厳修。成田山奉賛会長で福井別院責任役員でもある山崎正昭総代の発声を合図に、年男たちが豆をまきました。

真言宗智山派宗務庁

内局ご一行が年賀来山

一月十七日

年頭にあたり、成田山新勝寺が属する真言宗智山派の宗務庁から、芙蓉良英宗務総長はじめ三神栄法総務部長、山川弘巳教務部長、服部融亮教化部長、大森真弘法務部長、日下敏啓財務部長、倉田隆伸出張所長が来山。大本堂を参拝し先師墓地へおまわりした後、岸田照泰貫首と面会して親しく新年の挨拶を交わされました。



岸田照泰貫首と面会する内局の皆さま

初天神祭礼

学業成就を祈る多くの方が参拝

一月二十四日・二十五日 天満宮

天満宮には学問の神さまとして知られる菅原道真公をおまつりし、毎年一月二十四日・二十五日に祭礼を行っています。

期間中は、道真公の御尊像を特別開帳して、御護摩札の浄書に使用した浄筆を授与。両日ともに法楽を行い、受験を控えた学生をはじめ多くの方々が参拝し、学業成就や合格成就を祈願しました。



浄筆を受ける参詣者

成田山仏教青年会

如来像造立五十周年の記念法要

十二月十日 市原刑務所

この度、成田山仏教青年会が市原刑務所内に造立した大日如来像が五十周年を迎えたことを記念して、法要を行いました。

この御尊像は、交通事犯受刑者を収容している市原刑務所に

おいて、世界の交通安全祈願、交通事故による被害者の慰霊、交通事犯受刑者の社会復帰への情操教育を目的に、矯正保護活動の一環として一九七一年（昭和四十六年）に造立されたもの

です。

当日は刑務所関係者参列のもと、成田山仏教青年会会員が中心となって記念法要を奉修。参列者が焼香を行いました。法要後、市原刑務所の岡本智成所長が祝辞を述べられ、続いて矯正保護活動への功績を讃える東京矯正管区長からの感謝状が岡本所長から成田山仏教青年会へ贈られました。



御尊像前で奉修した記念法要

今を生き抜く 祈りの力

近年、多発する自然災害や蔓延する感染症などにより、多くの人がびとが困難に直面しています。苦難に満ちた今を生き抜くため、至心に祈りを捧げて御本尊不動明王の御加護をいただき、幸福で平安な毎日を送りましょう。

心の凝りをほぐす

長引くコロナ禍で多くの人がびとが心の苦しみを抱えています。

弘法大師は『教王経開題』に「生は楽にあらず、衆苦の聚るところなり」と説かれました。私たちの一生は楽なものではなく、むしろ、齢を重ねるごとに苦しみは増えるものだということです。

人は、自分の思い通りにならないときに心の苦しみを感じます。執着という心の凝りが多いほど、その苦しみも増えるものです。

苦しみを感じたときは、御真言をお唱えて心凝りをほぐしてあげましょう。

不動明王 御真言

のーまく
さんまんだー
ばーざらだん
せんだー
まーから
しゃーだー
そわたや
うんたらたー
かんまん



携帯電話やスマートフォンで上記のコードを読み取ると御真言の音声の流れます

私たちの誓い

つくし合いの生活

「私たちの誓い」は、私たち不動尊信
仰者が、お不動さまの御教えをいただき
て御本誓の体得につとめ、幸せな生活を
送り、さらには心豊かな社会づくりに寄
与するための実践行です。

お不動さまは、左手の縄索で人びとを
正しい道へと導いてくださっています。
第二の誓いは、縄索の御教えによって
自分の心を戒め、他者とつくし合う生活
に努めましょうというものです。
昨年、アメリカ大リーグ、エンジェル

スの大谷翔平選手が、シーズンで最も活
躍した選手に贈られる MVP（最優秀選
手）に選ばれました。

大谷選手の素晴らしい活躍はプレーだ
けでなく、練習熱心で謙虚、他者への気
配りなど、その人柄にも全米のファンか
ら賞賛と尊敬の念が注がれています。

お釈迦さまは、人が生きるべき姿とし
て「みずから制し、法にしたがって生き、
つとめはげむ人は、名声が高まる」（『ブ
ツダの真理のことば・感興のことば』中
村元訳）と説かれました。

御仏の御教えのもと、驕りたかぶるこ
となく人びとにつくす人は、必ず賞賛さ
れるということです。

私たちは多くの人びとと関わり、共に
支え合って生きています。人と人とを結
ぶ絆や縁をより良いものにしていくこと
でより大きな幸福へと広がっていきます。
そのためには、自分自身を律して人に
迷惑をかけないよう努力し、互いを思い
やる気持ちがなくってはなりません。

お不動さまの縄索のおさとしのもと、
自らを制し、つくし合う気持ちを大切に
してまいります。

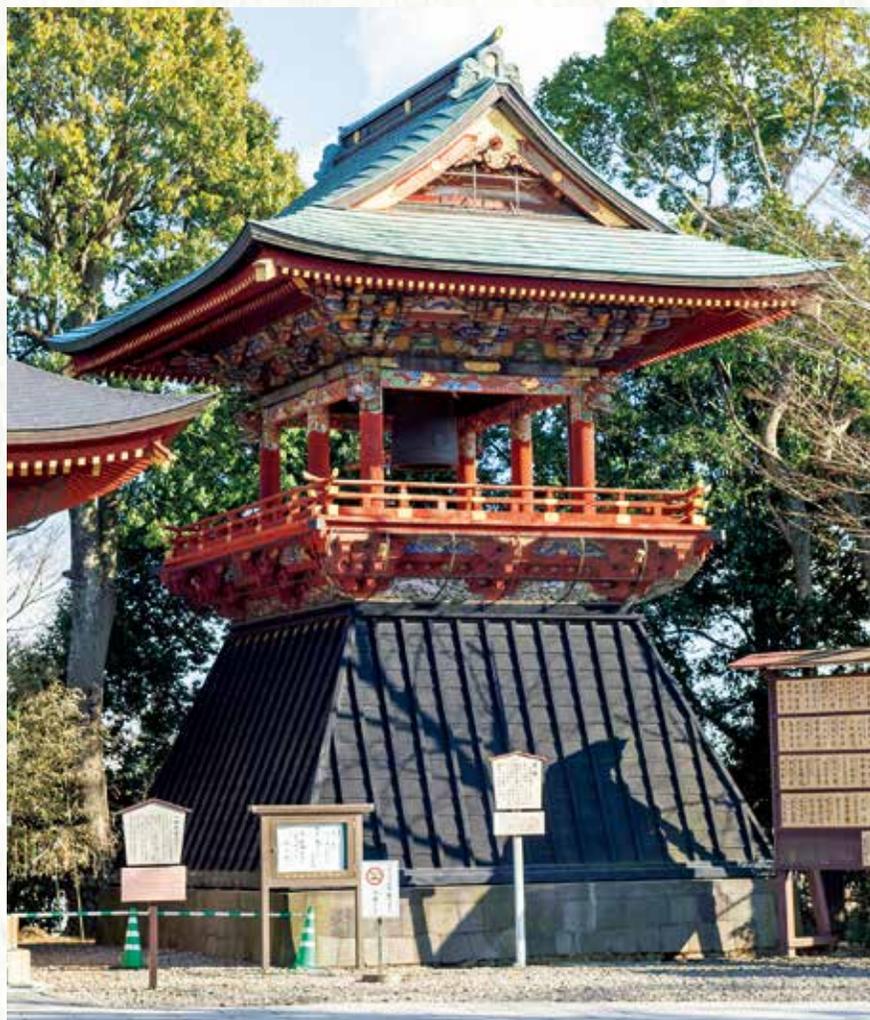
私たちの誓い 〈不動尊信仰者の心構え〉

私たちは御本尊不動明王の廣大無辺の慈悲に感謝し、御本誓の体得につとめる
ことを誓います。

- 一、御本尊さまの奴僕（ぬぼく）の行にしたがい、すべての人びとに奉仕いたします。
- 一、御本尊さまの縄索（けんさく）のおさとしにより、つくし合いの生活をおくりします。
- 一、御本尊さまの磐石（いんせき）の決意（けつぎ）をもって、あらゆる苦難（くなん）に耐えしのびます。
- 一、御本尊さまの燃えさかる火災（かえん）のように、ひたすら精進努力（しんじんどりよく）いたします。
- 一、御本尊さまのゆるぎなき御心（みこころ）を体し、精神（せいしん）の統一（とういつ）につとめます。
- 一、御本尊さまの利剣（りけん）の智慧（ちゑ）をもって正しく判断（はん断）し、真実（しんじつ）の自己（じこ）にめざめます。
- 一、御本尊さまの加持力（かじりき）をいただき、平等（びやうどう）の利益（りやく）にあずかることを祈念（きねん）いたします。

成田山 伽藍めぐり

鐘楼



成田市指定文化財の鐘楼。鐘の音が遠くまで響くように下層部に袴腰はかまごしをつけて楼造りとしている

成田山が有する国指定重要文化財をはじめとする貴重な伽藍がらんをご紹介します。

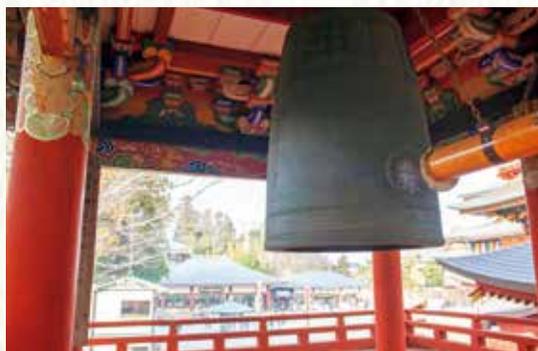
寺院の伽藍を表す言葉に「七堂伽藍」があります。奈良時代、主流仏教であった南都六宗では金堂・講堂・塔・食堂・鐘楼・経藏・僧坊の七堂を都近くの平地に左右均整に配置しました。一方、平安時代に伝来した密教は、人里離れた山奥に伽藍を築いて均整な配置を取らず、密教独特な宝塔や灌頂堂かんじょうどうなどを設けました。このように「七堂伽藍」の内容は一定ではありませんが、異なる七堂の内容に多く採用されている伽藍に鐘楼があります。

袴をはいた鐘撞き堂

鐘楼は寺院において時刻や行事の合図を知らせるために必要なもので、鐘の音をより遠くまで響かせるために楼造りになっています。成田山にも下層部に袴腰はかまごしをつけた鐘楼があり、毎日休むことなく、早朝・正午・夕方に打鐘しています。

成田山の鐘楼（成田市指定文化財）は一七〇一年（元禄十四年）の建立です。

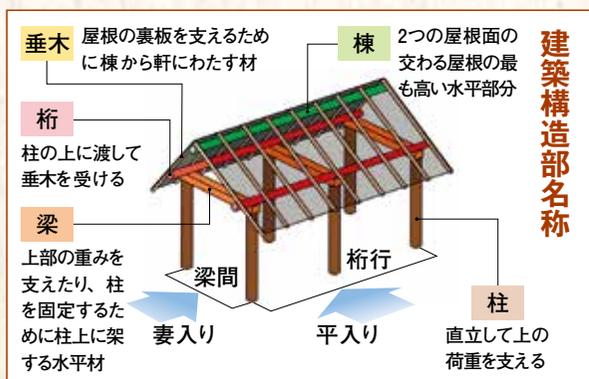
屋根と回縁勾欄をそれぞれ三手先斗拱で支持。朱色部分は虫害、腐食防止効果のある丹塗りが施されている



大本堂前に向かって西向きで打鐘している



背面の袴腰部に出入り口の扉が見える



高さは十八メートル、屋根は入母屋造りの銅板葺きで軒は二軒繁垂木。上層は金属を主成分とする朱色の顔料を用いた丹塗りが施されており、虫害や腐食から建物を守っています。下層の袴腰上に三手先斗拱を置いて楼上の回縁勾欄を支え、斗拱間には天馬、孔雀、鳩、鷹、鶏などの彫刻が組み込まれています。鐘を撞く撞木は東側に設置されていて、西に向かって撞く形になっています。鐘楼内への入り口も同じく東側にあります。

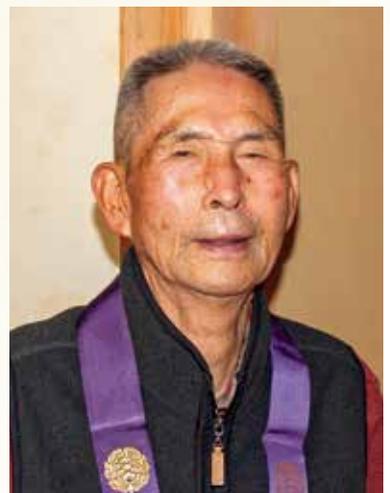
屋根の一番高い所にある棟に対して平行な方向を桁行（間口）、直角な方向を梁間（奥行）といいます。また、桁行側にある出入り口を平入り、梁間側の場合には妻入りと呼びます。この鐘楼の出入り口は梁間側にありますから妻入りということになります。

鐘は時を告げるだけでなく、除夜に百八打するように煩惱をはらうという意味も含んでいます。成田山へご参詣の際に鐘が鳴りましたら、一切の苦からお救いくださいとお不動さまのお導きとして聴かれてみてはいかがでしょうか。

いつも真っ直ぐ前を向いて 懸命に歩んできた九十年

岩船西藏さん

〈千葉県銚子市〉



岩船西藏さん

岩船西藏さんは一九三三年（昭和八年）、千葉県銚子市のお生まれです。十

人兄弟の二番目だった岩船さんは、子どもの頃から両親とともに働いて苦しかった生活を支え、弟や妹たちを学校に通わせました。その後は大手建築会社に事務職員として就職。七十代まで仕事一筋に生き、本年、数え九十歳の卒寿を迎えられました。

成田山には長年おまいりされており、正五九まいりはもちろん、年に何度も参拝を重ねて信心を深めてこられました。どんなときも、お不動さま一筋に心を寄せてきたという岩船さんにお話を伺いました。

成田山とのご縁のきっかけは。

岩船 幼い頃、祖父が私のことを「この子は普通の子ではない。お不動さまの落とし子だ」とよく話していたんです。当時は何のことかわかりませんでした。成長するにつれて何故か仏さまに関心をもち、旅行をして旅先のお寺を訪れるのが趣味になりました。

五十代の頃、奈良を旅したときに訪ねたお寺のご住職が、私の名前と生年月日を見て「あなた是不動明王に守られていますから、信心するといいですよ」とお話しくださったのです。私は酉歳とりとし生まれで名前にも「酉」の字が入っています。

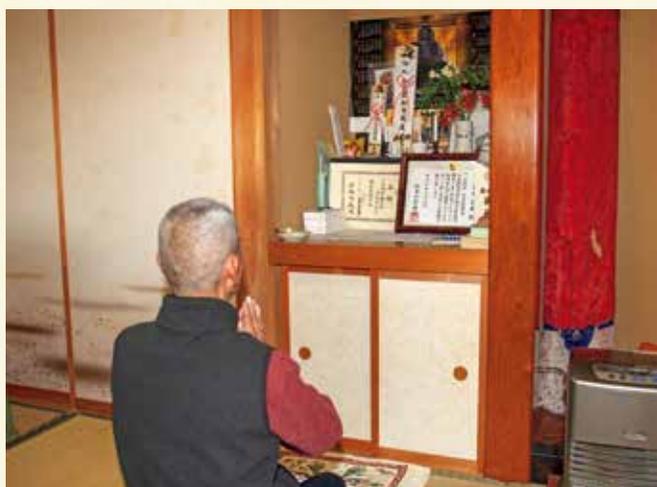
そのご住職から守り本尊がお不動さまだと教えていただき、祖父の言葉を思い出しました。そして「同じ千葉県内にお不動さまで有名な成田山があるのだから、これはおまいりしなくては」と思い、成田山のお不動さまを信仰するようになったんです。

戦時中の幼少期にはご苦労されたことと思います。

岩船 空襲が激しくなって食料にも困っていた頃、近くで捕った魚などとお米を取り替えてもらいに農家へ行っていました。すると、子どもがリュックサックを背負って買い出しに来る姿を見て「あん

ちゃん、寄っていきな」と農家の人が飲み物や小豆などをくれるんです。生きることが苦しかった時代、人の優しさが本当にうれしかったですね。

そんな時代を過ごした経験から、知らず知らずのうちに平和を強く求め、心の拠り所を欲していたのかもしれない。お不動さまという大きな拠り所に出会ってからというもの、事ある毎に成田山へおまいりするようになりました。



岩船さん 読経する心至に札摩護

長い人生でいろいろなことがありましたが、どんときもお不動さまに守られ、たくさんの人に支えられてきました。

「大難を小難に」 実感した御加護

お不動さまに助けていただいたことがあるとか。

岩船 そうなんです。自転車で買い物に出かけたときのことです。信号のない横断歩道で車にはねられてしまいました。前方から来た車がスピードを緩めたので横断を始めたのですが、相手は訪問先の家を探していて、私に気づいていなかったそうです。ボンネットの上まで飛び上がり、縁石の上に頭から落ちてしまいました。頭から血が噴き出し、意識不明のまま救急車で搬送されましたが、脳や身体にはまったく障害が残らず、すぐに元の生活に戻ることができました。お不動さまが大難を小難にとどめてくださったのだと確信しています。

そんなこともあり、毎日朝夕、感謝のお勤めは欠かしません。御護摩札の前に正座して手を合わせ、般若心経と不動明王御真言、私たちの誓いをお唱えしています。これは生活の一部になっていて、お勤めをしないと落ち着かないんです。

昨年は玉垣を奉納いただきました。

岩船 卒寿を前に、お不動さまへの感謝の気持ちを形にさせていただきました。数年前から、お不動さまには何か恩返しをしたいと考えていたんです。そんな折に玉垣が奉納できることを知りました。昨年十一月に完成し、ご法楽を上げていただけたということとおまいりさせていただきましたら、私の名前が玉垣に綺麗に彫り上がっていて、お不動さまとの距離がまたひとつ近くなったような、うれしい気持ちになりました。

幸せな今があるのはお不動さまの御加護の御蔭とありがたく思っています。

お不動さまのさらなる御加護があらんことを心よりお祈り申し上げます。



おごま
大本堂での御護摩祈禱

御護摩祈禱

皆さまのお願い事は御護摩で祈願いたします

成田山では毎日、御護摩祈禱によって皆さまの所願成就を祈念しています。

お申し込みの方には、お不動さまの御分身である御護摩札（下写真）を授与いたします。

自宅や事業所などの清浄な場所を選んでおまつりし、御宝号「南無大日大聖不動明王」や不動明王御真言（10ページ掲載）をお唱えして、お願い事の成就をお祈りください。

3月の御護摩祈禱 時刻			
	土・日・祝日	28日	平日
6時 (朝護摩)	○	○	○
9時	○	○	○
10時	○		
11時	○	○	○
12時	○	○	
13時	○	○	○
14時	○		
15時	○	○	○

御護摩祈禱時刻は変更する場合があります。おまいりされる前に電話で確認するか、公式ウェブサイトでの最新情報を確認されることをおすすめいたします。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、大本堂へご入堂の際にはマスクの着用をお願いいたします。

初穂料 5000円、1万円、2万円、3万円以上（特別大護摩）



木札

御護摩札



小型札

御護摩札の郵送を希望される方は26ページをご参照ください。

大本山成田山新勝寺中興第二十二世貫首 岸田照泰大僧正晋山式

4月24日(日)

晋山式とは新しい貫首の就任式です。

中興第二十二世貫首となられた岸田照泰大僧正の晋山を慶祝し、古式に則つてお披露目と奉告の儀式を下記のとおり厳修いたします。



大本堂前で厳修する庭儀 (平成15年の前貫首晋山時)

晋山慶祝御練り(雨天中止)

時間 10時〜
場所 JR成田駅前〜表参道〜大本堂前
内容 岸田大僧正を中心に、雅楽部や職衆、稚児、新勝寺総代など成田山に
関係する多くの方が参加して行われる
祝賀行列

庭儀(雨天中止)

時間 11時〜
場所 大本堂前
内容 丁重な法要に付して行われる露
地の儀式

晋山奉告大護摩供

時間 11時30分〜(雨天時は11時〜)
場所 大本堂
内容 御本尊不動明王へ晋山を報告す
る大護摩供

晋山慶祝稚児御練りを 4月23日(土)に開催

晋山慶祝稚児御練りの参加稚児を
左記の通り募集しています。

時間 9時45分〜(雨天時は御練
り行列を中止し、稚児加持と記念
撮影のみ実施いたします)

募集人数 500人

参加料 1万円

服装 稚児衣装貸与

記念品 岸田大僧正ご揮毫色紙、稚
児加持之証、御守、特別供物、記
念写真

申込 成田山光輪閣1階総受付

受付期間 4月10日まで

詳細 公式ウェブサイト、稚児係
まで



色鮮やかな稚児衣装

平和大塔大法会

提灯献灯のすすめ

平和大塔は、1984年（昭和59年）に弘法大師1150年御遠忌記念事業として建立しました。

塔芯地中には、当時の日本国首相や各国元首、ローマ法王など宗教指導者からの平和へのメッセージを納めたタイムカプセルを奉安。建立以来、成田山では毎年5月6日・7日に平和大塔大法会を厳修し、世界の恒久平和と人びとの幸福を祈願しています。

大法会にあたり、御本尊不動明王との御縁を堅固にする提灯の献灯を募集いたします。

意匠 丸長提灯に芳名または会社社名を浄書（下写真）

献灯場所 平和大塔周辺

献灯料 1灯1万円

献灯期間 4月25日～5月31日

受付 光輪閣1階 総受付、平和大塔

4月1日受付開始



平和大塔へ続く参道に献灯

平和大塔

御尊像納仏

のすすめ

敬虔な祈りを込めて謹刻された御本尊不動明王の御分身に、願主の芳名を浄書して平和大塔に奉安。毎日、願主の平安と繁栄を祈願いたします。

初穂料 10万円（納仏之証を授与）

奉安所 平和大塔 経蔵殿

受付 光輪閣1階 総受付、平和大塔



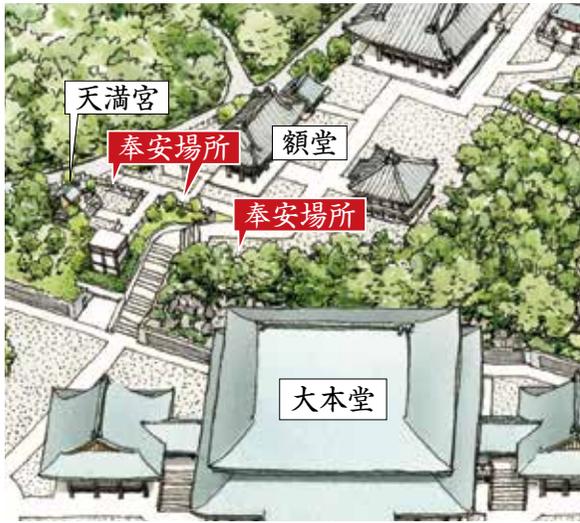
奉安した尊像におまいりすることができる

玉垣奉納のおすすめ

お不動さまとの御縁を深め、心願成就を祈念する玉垣の奉納をおすすめいたします。

天満宮周辺の玉垣は、参詣者往来の多い目にとまりやすい場所にあります。周囲には額堂や開山堂があり、光明堂から平和大塔まで見渡せる好位置です。

光輪閣1階総受付で受付中



〈芳名謹刻例〉



芳名や会社名を玉垣に謹刻し、成田山境内に未永く奉安いたします。

奉納金 150万円

場所 天満宮周辺（額堂南側）

受付 光輪閣1階総受付

詳細 玉垣奉納係まで

弘法大師ご誕生1250年
記念事業

ご志納のお願い

明年、弘法大師ご誕生1250年を迎えるにあたり、清瀧権現堂をはじめとする諸堂の修復を進めています。記念事業達成のため、ご信助を謹んでお願いいたします。

受付 各御護摩^{おごま}受付所、または26ページ添付の払込取扱票をご利用ください



昨年9月から工事が始まった清瀧権現堂

成田山新勝寺篤信

島津亜矢 歌怪獣襲来ツアー2022

RoCoチケットなどで発売中

本年の節分会でも豆をまかれた歌手の

島津亜矢さんは、開基1080年祭記念音頭を歌唱されるなどご縁の深い成田山ご信徒で、本年5月に成田国際文化会館でコンサートを開催されます。

ステージでは演歌のみならず、洋楽やポップソングなどさまざまなジャンルの楽曲が披露されます。その圧倒的な歌唱力から「歌怪獣」と称される島津さんの迫力ある生の歌声をお楽しみください。



期 日 5月7日(土)

時 間 午前の部11時30分〜/午後部の部15時30分〜

会 場 成田国際文化会館 大ホール

料 金 S席6800円/A席5000円

円/小・中学生1000円(全席指定)

※小・中学生はRoCoチケットのみ

※未就学児入場不可

※ご購入後のチケットのキャンセルや変更、紛失による再発行は不可

※車いす席をご希望の方はRoCoチケットへご連絡ください

受 付 RoCoチケット、成田国際文化会館、チケットぴあ、ローソンチケット、イープラスほか

問 合 せ RoCoチケット(電話:0477-365-9960)、成田国際文化会館(電話:0476-23-1131)

31)

般若心経

写経のおすすめ

『般若心経』をなぞって写経できる用紙(3枚入り)を頒布しています。26ページ添付の払込取扱票をご利用いただくか、公式ウェブサイト「写経セット申込みフォーム」からお申し込みください。

境内の御守受場でもお求めいただけます。

初穂料 3000円(別途送料300円)



用紙3枚を入れた写経セットを頒布中

成田山書道美術館

「收藏優品展」

小坂奇石と江口大象

4月17日(日)まで

小坂奇石は徳島に生まれ、故郷や大阪・奈良を舞台に戦後の書壇を牽引しました。自らを「線の行者」と称し、漢籍の素養をもとにした自詠の作品を多く残しました。

弟子の江口大象は、師の精神性に触れながら、宋や明代に連なる洗練と大らかさを兼ね備えた作風を打ち立てます。師と同様に自らの言葉をしたためた親しみやすい作品が数多くあります。



本展では、2015年(平成27年)にご本人やご遺族から寄贈いただいた、小坂奇石の作品39点及び江口大象の作品11点を一堂に公開。両者の書業を振り返ります。

なお、4月1日からは、第38回成田山全国競書大会の特別賞・優秀賞に選ばれた全作品を1階で展示いたします。

開館時間 9時～16時(最終入館15時30分)

休館日 月曜日。祝日の場合は翌日休館

(26日～31日は展示替えのため休館)

入館料 大人500円／高・大学生300円／中学生以下無料(御護摩札または引換券、障害者手帳を持参の方は2人まで無料)

20人以上で団体割引(大人350円／高・大学生200円)

詳細 成田山書道美術館まで(電話…

0476-24-0774)

霊光館企画展

「收藏品展」

節句の人形

平和大塔で4月10日(日)まで

桃の節句と端午の節句に飾られた当館所蔵の人形をご紹介します。

場所 平和大塔1階 霊光殿

時間 9時～15時30分(期間中無休)

入場料 無料



広島伝統工芸品、三次人形の内裏雛

『不動經』のんびり写經

内容を少しずつ学んで、お經に親しみながら、のんびりと写經してみましよう。(全十二回)

佛說聖不動經

爾時大會有一明王是大明王
有大威力大悲德故現青黑形
大定德故座金剛石大智慧故
現大火焰執大智劍害貪瞋癡
持三昧索縛難伏者無相法身
虛空同體無其住處但住衆生
心想之中衆生意想各各不同
隨衆生意而作利益所求圓滿
爾時大會聞說是經皆大歡喜
信受奉行佛說聖不動經

『不動經』は成田山の御本尊である不動明王のことが説かれた經典で、長く詳しく説かれたお經と要点だけをかいつまんで説いた短いお經とがあります。

ここでは、成田山の御護摩祈禱でも誦している短い方のお經、『仏說聖不動經』の内容を見ていきます。そして、学んだ部分を写經してみてください。

少しでもいいですからお經の意味を知って親しみを持ち、写經を通して徳を積んでいきましょう。

第三回

是大明王 有大威力

(この大明王は大威力あり)

ここからは、お經の中心のことからを説く本論にあたる正宗分に入ります。

お不動さまを拝するとき、不動明王御真言や南無大日大聖不動明王の御宝号をお唱えしたりします。南無は梵語の音写語で帰依を表す言葉、大日は大日如来の

こと。大聖不動明王は偉大なる聖者のお不動さまという意味です。「大明王」も同じ意味合いですから、御宝号の大聖不動明王の略語とみることができます。經題の「聖不動」も同様です。

「大威力」は、大いなる威力。一般的には「いりよく」と読みますが、仏教では「いりき」と読みます。「威」の文字は種々の意味を含んでいて、威嚴というときは「おごそかな」徳、威光というときは「おそれる」という意味で人に畏敬の心を起こさせる徳、威嚇というときは「おどす」という意味を表します。

ここでは、大聖不動明王は畏敬の念を起こさせる威嚴の徳、悪人や悪魔を屈服させる威嚇の力、善法や善人を護る威徳、すなわち三徳力を具えておられるということ。「有大威力」と説いたのです。

この次に三徳力を詳しく説明していきますから、この一句は不動明王の威徳の総説ということになります。

是大明王有大威力

納経の ご案内

左のキリトリ線でページを切り離し、薄く印字された文字をなぞって写経してみましょ。終わりましたら裏面を記入して成田山へ納経してください。御本尊不動明王御宝前に奉安いたします。

■ 納経先 〒二八六〇〇二三 成田市成田一 成田山新勝寺 智光編集室

Xキリトリ線



スマートフォンなどで上記コードを読み取ると『仏説聖不動経』（読み下し）読経動画にアクセスできます

お願い事

ご住所

お名前

Xキリトリ線

写経するのは筆でなくてもかまいません。サインペンや鉛筆などご自分の書きやすいものを使ってください。

季語 散策



鳥帰る(とりかえる)

鳥帰る無辺の光追ひながら

佐藤鬼房

秋にシベリアや中国東北部から渡ってきた渡り鳥が日本各地で越冬して栄養を蓄え、春先に繁殖のために北の地へ帰ってゆくことを「鳥帰る」といいます。

こうした鳥たちが帰ってゆく情景は、古くから詠まれ、その表現も時代とともに変わってきました。

奈良時代の『万葉集』では、「燕来る時になりぬと雁がねは国惚ひつつ雲隠り鳴く(燕が渡って来る頃には、雁が故郷を慕う鳴き声と共に帰っていく)」(作者・大伴家持)とあり、帰ってゆく渡り鳥の鳴き声が雲の向こうから聞こえてくると表現されています。

平安時代の中頃になると、当時の漢詩や和歌を集成した『和漢朗詠集』の「花は落ちて風に随ひ鳥は雲に入る」という尊敬の漢詩の一節から、鳥が雲に入ると表現されるようになり、以後「鳥雲に入る」と

「が多く」の詩歌に用いられるようになりました。また、鳥が帰る時期は、季節的に曇りがちであることから、別れを惜しむ気持ちを込めた「鳥雲」という言葉も生まれました。

美しき鳥さへ雲に入りけり

高濱虚子

人の立場から渡り鳥を思うと、命をかけて一年に二度も長旅をする鳥たちは、どことなく不憫に感じます。

しかし、旅立つ鳥たちの声は実に猛々しく、生きる喜びに満ちています。私たちも輝きに満ちた自分の目標に向かって、力強く歩んでまいりましょう。

智光俳壇

杲風 選

● 心音の恙無く打つ去年今年

山形県 大熊みつの

● 今日見詰め明日への冬日西の端に

千葉県 名取 照子

● 喧噪を逃れ抜け抜け道笹子鳴く

千葉県 鈴木 霞童

正月や老いも若きも成田山

青森県 今泉辰三郎

交差点行きかふ人の息白し

千葉県 大川 崇視

小花咲く小庭に秋のしじみ蝶

東京都 小柴由里子

駅長の指先呼称冬立ちぬ

東京都 佐藤 富幸

武家屋敷小路を折れて石路の花

東京都 関 千世

孫達が霜踏しめておにごっこ

千葉県 高野 和江

見取算読み上げ孫と初稽古

千葉県 宮崎 明美

▶ハガキ1枚に5句まで、1人でハガキ2枚まで▶毎月20日締切▶印の特選者に記念品を贈呈▶選者は成田山貫首▶送り先は〒286-0023 成田市成田1 成田山智光編集室「俳壇」係

御護摩札

郵送のご案内

皆さまのお願い事は御護摩祈禱で祈願しています。お申し込みの方には御護摩札を授与いたします。御護摩札の郵送も承っておりますので、ご希望の方は下記にしたがってお申し込みください。

御護摩祈禱の願意

家内安全	航空安全
商売繁昌	学業成就
交通安全	合格成就
開運成就	大漁満足
心願成就	海上安全
事業繁栄	身体健全
厄難消除	健康長寿
災難消除	当病平愈
工事安全	必勝
工場安全	安産
方難消除	御礼
旅行安全	
併せ祈願 (左記の願意のみ)	
家内安全	大漁満足
商売繁昌	海上安全

赤文字の願意の御護摩札は小型札です。ご希望により木札に変更いたします。

◆申し込み方法

左記事項をお知らせの上、御護摩初穂料を現金書留、またはページ添付の払込取扱票でご送金ください。

- ①御護摩祈禱の願意
- ②御護摩初穂料
- ③御護摩札に浄書するお名前
- ④住所・氏名(ふりがな)・電話番号
- ⑤「御護摩札郵送希望」と明記

◆御護摩初穂料

5000円、1万円、2万円、3万円以上(特別大護摩)

◆送料

木札500円、小型札300円

※御護摩初穂料の合計が1万5000円以上の場合は無料

◆申込み・問合せ

御護摩札郵送係まで

『智光』題字について

本号より岸田照泰貫首ご揮毫の題字となりました。『智光』はお不動さまの智慧の光を略したものです。智慧の光が心の中の貪り、怒り、惑いを打ち消し、正しい道へと導く道標であるように、『智光』がご信徒皆さまの道標とならんことを願って命名されました。

智光

成田山だより『智光』

2022年(令和4年)3月号

発行 大本山成田山新勝寺
住所 〒286-0023 成田市成田1
電話 0476(22)2111
FAX 0476(24)2210/信徒課 0476(23)1661

発行人 伊藤照節
編集 成田山智光編集室

成田山新勝寺公式ウェブサイト <https://www.naritasan.or.jp>
全国競書大会公式ウェブサイト <https://www.naritasan-kyosho.jp>

3月の成田山行事カレンダー

お不動さまの御縁日 ごえんにち 1日・15日・28日

	御護摩祈祷 <small>おごま</small>	16ページ参照	大本堂
	開運厄除御祓 <small>かいうんやくよけおほらい</small>	8時～15時30分	釈迦堂
	交通安全祈願	8時～16時 (土・日・祝は17時まで)	交通安全祈祷殿
	お初まいり祝祷 (赤ちゃんの身体健全祈願)	8時30分～16時 (受付は15時まで)	大本堂
	病氣平癒と健康長寿の祈願	8時～15時30分	醫王殿
	先祖供養／物故者供養／水子供養	11時30分・13時30分・ 15時30分	大師堂
	信仰相談 (電話受付)	8時～16時	
1日(火)	成田の梅まつり (～6日) 詳細はFEEL成田(http://www.nrtk.jp)でご確認ください		成田山公園
5日(土)	十箇座十万遍修行 (～7日)	御護摩祈祷時	大本堂
11日(金)	全国災害物故者総供養会 <small>そうくようえ</small>	10時	大師堂
12日(土)	第37回仏教文化講座 第7講	13時	大本堂第一講堂
13日(日)	第38回成田山全国競書大会 中央審査会	10時	光輪閣
21日(祝)	彼岸会 <small>ひがんえ</small>	11時	釈迦堂
22日(火)	弘法大師正御影供 <small>こうぼうだいししょうみえく</small>	10時	大師堂

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、以下の行事を中止いたします

毎日	密教坐禅 (数息観) <small>ぎぎざぜん すそくかん</small>	受入中止
	写経 <small>しゃきやう</small>	写経道場は利用中止 ご自宅で成田山写経用紙に写経して納経してください
	断食修行	受入中止
19日(土)	信徒七誓会	中止

4月の主な成田山行事

1日(金)	花御堂灌仏 (～8日) <small>はなみどうかんぶつ</small>	9日(土)	第37回仏教文化講座 第8講
2日(土)	第38回成田山全国競書大会 授賞式	23日(土)	岸田照泰大僧正晋山慶祝稚児御練り <small>しんざん おね</small>
		24日(日)	岸田照泰大僧正晋山式 17ページ参照
8日(金)	釈尊降誕会 <small>ごうたんえ</small>	28日(木)	茶筌供養会 <small>ちやせんくようえ</small>

上記の法要・行事は変更・中止となる場合があります。電話でお問い合わせいただくか、公式ウェブサイトでご確認ください。皆さまには大変ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。

明日へのちから、
なごみの思い。

極上 栗羊羹



成田山表参道

綿 なごみの米屋

千葉県成田市上町500番地 〒286-0032

TEL. 0476-22-1211 (代)

FAX. 0476-22-1220

<http://www.nagomi-yoneya.co.jp/>